



【持出袋】

非常時のリュック型持出袋。両手を自由にしておくことが大切です。持出品は、あらかじめ入れておきましょう。



【懐中電灯】

停電や夜間の避難などに使用。暗く不安な夜の強い味方。家族みんなが分かる場所に置きましょう。予備の電池もお忘れなく。



【軍手】

屋内外問わず各種作業で怪我をするケースが多々あります。(ガラスや廃材のクギなど)手を守るため、また防寒具としても重宝します。



【レインコート】

雨をしのぐだけでなく、防寒や各種作業時に役に立ちます。



【ラジオ】

災害時は正しい情報で、正しい行動を！予備の電池もお忘れなく。

あなたは持つてる？ 防災アイテム

台風・ゲリラ豪雨・地震など、全国各地で甚大な被害を及ぼしている自然災害。
災害は、いつ起こるか分かりません。もし、災害が起こった場合、大切なのは自分の命や大切な家族の命を守ること。
今月号では、災害時の対策グッズを紹介します。災害の不安を取り除くためにも、次のような防災アイテムを手元に置いてみてはいかがでしょうか。



【応急医療品】

包帯・ばんそうこう・脱脂綿・ガーゼなど、けがの応急処置に使用。また、常用薬などを事前に準備しておくことも忘れず。大災害時は、救急隊員や医師が大幅に不足します。



【保存水】

災害時にまず必要なのは「水」です。水にも消費期限があるので、ご注意を。



【保存食】

火を通さずに食べることができ、保存可能なものを用意しましょう。カンパンやお米、缶詰など、最近ではたくさんの種類の保存食が販売されています。



【防災のしおり】

「防災のしおり」には、

- ①地震、土砂災害、津波・高潮、風水害の行動マニュアルや注意点。
- ②避難場所(避難予定施設、一時避難予定施設)
- ③公共施設の連絡先
- ④防災マップ(災害危険区域を掲載)
- ⑤災害用伝言ダイヤル

など、災害に関する大切な情報が載っています。

※防災のしおりは、伊予市ホームページ(<http://www.city.iyo.lg.jp>)でもご覧になれます。